

職員一覽

(令和6年4月1日現在)

番	担当学級等	氏名
1	校長	滝野澤 清 史
2	教頭	三 浦 秋 司
3	主幹教諭	遠 藤 宏 紀
4	研究主任	三 井 雅 視
5	養護教諭	鏡 裕 子
6	栄養教諭	齋 藤 裕 子
7	1学年主任・専科	◎上 杉 泰 貴
8	1年1組	阿 部 美由紀
9	2組	金 洋 太
10	3組	篠 田 かなえ
11	4組	○千 葉 廣
12	2年1組	◎阿 部 一 矢
13	2組	○中 元 千 春
14	3組	赤 坂 勇 樹
15	4組	鈴 木 晋 也
16	3年1組	佐々木 芽衣子
17	2組	◎玉 手 英 敬
18	3組	○鹿 内 隆 世
19	4組	渥 美 智 博
20	3年副担任・専科	目 黒 裕 子
21	4年1組	○安 倍 彰 人
22	2組	伊 東 卓 稀
23	3組	千 葉 由 希
24	4組	◎黒 田 栄 彦
25	4年副担任・講師	関 貴 子
26	5年1組	佐 藤 拓
27	2組	○新 田 佳 忠
28	3組	◎相 馬 大 輔
29	4組	都 築 和 希
30	5年副担任・専科	及 川 友 希
31	6学年主任・専科	◎日 野 暢
32	6年1組	渡 邊 正 輝
33	2組	庄 司 彩 菜
34	3組	芳 賀 雄 大
35	4組	○長谷川 雄 紀
36	講 師	木 村 匡 子
37	A L T	檜 森 エリザ
38	図書司書	佐 竹 純 子
39	事 務	堀 籠 仁 美
40	上杉学習支援室担当	阿波加 駿
41	支援員	鈴 木 美 香
42	支援員	武 井 しおり
43	保健室・講師	和 田 真 歩
44	用務員	狩 野 敏 毅
45	スクールカウンセラー	高 島 香 織
46	スクールカウンセラー	伊 藤 亜 綾

※◎学年主任、○学年副主任

沿革

- 明治 7. 4 官立宮城師範学校の附属小学校として上等・下等を併置し、市内勾当台通に創設。
- 11. 3 同校の廃止に伴い県立宮城師範学校の附属小学校となる。(創立記念日3月22日)
- 24. 3 北一番町18番地に校舎を建設し移転。
- 大正 2. 4 宮城県女子師範学校附属小学校を市内十二軒丁に分離開校。(十二軒丁)
- 14. 4 男子師範学校附属小学校が北七番丁1番地に校舎を建設し移転。(北七)
- 昭和 4. 9 女子師範学校附属小学校が中島丁75番地に校舎を建設し移転。(中島)
- 10. 5 中島丁附属小学校内に附属幼稚園を設置。
- 16. 4 宮城県師範学校(女子師範学校)附属国民学校と改称。
- 18. 4 宮城県師範学校男子部(女子部)附属国民学校と改称。
- 22. 4 学制改革のため宮城師範学校男子部(女子部)附属小学校と改称、新学制により小学校に旧高等科を吸収させ附属中学校を開校。
- 24. 4 制度改正により東北大学宮城師範学校男子部(女子部)附属小学校と改称。
- 25. 4 各小学校より附属中学校を分離し統合して市内中島丁に独立。完全給食実施。
- 26. 2 制度改正により東北大学教育学部附属小学校となり、各小学校を北七番丁校舎、中島丁校舎と通称。
- 26. 4 特殊学級1個学級文部省より公認され設置。(北七)
- 33. 4 北七番丁に両校舎を統合。(現在地)特殊学級1個学級増計2学級となる。
- 34. 4 統合記念式典挙行、校歌制定、校章制定、いずみ子ども会の歌制定。
- 34. 6 附属幼小中各事務部を統合し、附属学校事務室を小学校に設置。
- 39. 4 東北大学より宮城教育大学に移管され、宮城教育大学附属小学校となる。
- 42. 4 特殊学級、附属養護学校となり独立。
- 42. 6 新校舎完成。(12月10日)
- 44. 12 「開校100周年記念合唱の会」開催。
- 49. 2 授業分析センター併設される。「どんぐり山」築山。(100周年記念)
- 50. 4 実習棟落成。
- 57. 3 「私たちの学校の歩み—勾当台から北七まで117年—」発刊。
- 平成 4. 3 「私たちの学校の歩み—史料編—」発刊。
- 5. 1 学区を仙台市内全域とする。
- 6. 4 創立120周年記念事業。(どんぐり山公園完成)
- 7. 3 「いずみ後援会」が発足。
- 12. 4 国立大学法人化に伴い、国立大学法人宮城教育大学附属小学校となる。
- 16. 4 給食室の改修工事が完了。
- 17. 9 体育館の耐震改修が完了。
- 17. 10 ユネスコスクール認定。
- 19. 10 校舎の耐震改修が完了。
- 19. 11 上杉学習支援室を開校。
- 22. 4 バタフライガーデン完成。
- 23. 3 震災により被害を受けた箇所の補修工事が完了。
- 23. 12 電子黒板等、ICT機器の整備。
- 24. 10 キャリア育成オフィスを併設。
- 26. 12 共同研究室を併設。
- 31. 4 どんぐり山に木製遊具設置。
- 令和 3. 3 文部科学省研究開発学校指定(「小学校情報科」の構築)。
- 令和 5. 4 創立150周年記念事業。
- 令和 6. 10



2024 わたしたちの学校 Our School

校歌

作詞 木俣 三郎
作曲 平井康三郎

一 若葉に霧の匂いたつ
朝のすがしい台の原
開けよう窓をこの胸を
みんなのびのび学ぶの
道ははるばるつづいてる
明るい顔よあがる声
ああ閑古鳥も呼んでいる
小学 附属小学校

二 紅葉は城の丘を染め
風のかげやくこの庭
組もうよ腕をとどもに
つよいからだをつくるの
肩に使命はかかっている
きたえる日よ伸びる丈
ああ広瀬川もひびいてる
小学 附属小学校

三 泉が岳のみつぐもの
雪に凍々しい北の子ら
はげもういつもこつこつと
みんなみずから磨くのだ
眉に未来は光っている
たのしい明日よはずむ息
ああ春の音も聞こえてる
小学 附属小学校

教科部会

教科等	部 員	教科等	部 員
国 語	◎長谷川、○千葉廣、千葉由、赤坂	図画工作	◎篠田、○渥美
社 会	◎鹿内、○都築	家 庭	◎関(安倍)
算 数	◎玉手、○阿部美、芳賀、鈴木晋(三井)	体 育	◎黒田、○渡邊
理 科	◎相馬、○伊東	英 語	◎阿部一、○目黒、佐藤、檜森
生活・総合	◎日野、○安倍、中元(主幹)	道 徳	◎庄司(教頭)
音 楽	◎及川、○佐々木、木村	情 報	◎新田、○金、上杉

※◎教科主任、○教科副主任

学校医

管理校医	嘉 山 益 子	耳鼻科校医	後 藤 了
内科校医	岡 田 美 穂	眼科校医	渡 辺 順
歯科校医	中 條 幸 一	薬 剤 師	生 出 泉 太 郎
歯科校医	山 本 未 央		



宮城教育大学附属小学校

〒980-0011 宮城県仙台市青葉区上杉6丁目4番1号
TEL : 022-234-0318・0326・0327
FAX : 022-234-0303
<https://fu-syou.miyakyo-u.ac.jp>

学校の性格と役割

本校は、国立大学法人宮城教育大学に付属して配置された小学校であり、次のような役割を持っている。

- 1 児童の心身の発達に応じて、初等普通教育を行うこと
- 2 教育の理論および実際について、実践研究を行うこと
- 3 教育実習生について、その指導を行うこと

学校経営

憲法の本質と教育基本法の理念を日々の教育に生かしていくように努めます。

生命を大切に、
体を鍛える子供

—— 教育目標 ——
日々の教育実践を通して、
「体も心もたくましく、
しかも、しなやかな子供」
の育成を目指します。

心の温かい、
思いやりのある子供

互いに力を合わせ、
自主的に行動する子供

なぜと考え、
真実を追求する子供

令和4年度～令和10年度 附属学校に関する目標

- 学部・研究科等と連携し、実践的な実習・研修の場を提供するとともに、全国あるいは地域における先導的な教育モデルを開発し、その成果を展開することで学校教育の水準の向上を目指す。

附属学校に関する目標を達成するための措置

- 附属学校が大学の運営方針と国立大学附属学校としてのミッションをより深く理解し実行できる体制とすることを目的として、附属学校の管理体制を改めるとともに、大学と附属学校の教育研究連携の強化を担う委員会、大学・教育委員会等の外部委員を含む委員により附属学校の機能を評価する委員会、国立大学附属学校を取り巻く環境の変化に即応するために継続的に附属学校改革を実行する委員会等を設置する。また、2009年以降、大学教員数を約20%減らしたことに鑑み、安定的な大学運営の観点から、附属幼稚園、附属小学校、附属中学校及び附属特別支援学校の適正規模を検討し、段階的に変更を行う。

- 「令和の日本型学校教育」の重要課題であるICT教育、カリキュラムマネジメント、学校安全、デジタル教科書・教材の活用等について、情報活用能力育成機構・東北学校教育共創機構・防災教育研修機構との密接な連携のもと、附属学校における研究・教育の質を向上させるとともに、大学として組織的に行う大学教員と附属学校教員との共同研究を拡充させる。

- 仙台市教育委員会・宮城県教育委員会等との密接な連携のもと、幼児・児童・生徒のいる研修施設として、附属学校を活用した教員研修を実施する。本学の特徴であるICT教育、カリキュラムマネジメント、学校安全等に関する教員向け研修会を実施し、大学・附属学校における研究の成果を地域の教育に還元することにより、地域の教育課題解決モデル校・研修校としての機能について評価し強化する。

学校行事／児童数／週日課表

主な学校行事

学期	月	学校行事	学期	月	学校行事	学期	月	学校行事
一学期	4	学年始休業日(1~5) 第1学期始業式(8) 入学式(9) 上学年・下学年学級懇談会(11・12) 1年生を迎える会(26) 学校経営説明会・PTA総会・授業参観(27)	一学期	8	夏季休業日(～23)	二学期	12	第51回合唱の会(18) 冬季休業日(24～)
	5	教育実習事前指導(8) 6年研修旅行(30・31)		9	5年宿泊学習(3・4) 青葉区陸上記録会(26)		1	冬季休業日(～7) 公開研究会②(31)
	6	I期教育実習(3～14) フリー参観・引渡し訓練(21)	10	第1学期終業式・開校150周年記念行事(12) 秋季休業日(15・16) 第2学期始業式(17) 開学記念日(18) 第47回なかよし運動会(26)	2		転編入学選考第1次(18) 転編入学選考第2次(26) 授業参観・学校経営説明会・学年学級懇談会(28)	
	7	II期教育実習(1～12) 夏季休業日(22～) 個人面談(23～25)	11	授業参観・学年学級懇談会(1) 新1年入学選考1次(臨時休業日)(12) 公開研究会①(15) 新1年入学選考2次(27)	3	6年生を送る会(7) みやぎ鎮魂の日・防災集会(11) 卒業式(19) 修了式(24) 学年末休業日(25～31) 離任式(27)		

児童数

(令和6年4月1日現在)

学年	1	2	3	4	5	6	合計
学級数	4	4	4	4	4	4	24
男子	59	58	59	58	58	58	350
女子	60	59	59	60	60	59	357
計	119	117	118	118	118	117	707



週日課表

	月	火	水	木	金
7:30	昇降口開錠				
8:15	登校完了				
8:25	朝の会				
9:10	1	7	13	19	25
9:15	休憩・移動				
10:00	業間休み(20分)				
10:20	ふぞくタイム【FT】(業間の活動・15分)				
10:35	3	9	15	21	27
11:20	休憩・移動				
11:25	4	10	16	22	28
12:10	昼食・歯みがき(45分)				
12:55	昼休み・清掃(40分)				
13:35	5	11	17	23	29
14:20	休憩・移動				
14:25	6	12	18	24 委員会/いずみ委員会/クラブ	30
15:10	帰りの会	帰りの会	帰りの会	帰りの会	帰りの会
15:30	完全下校				
放課後	教材研究	会議等 (各研究会・運営委員会 職員会議等)	学年会	教材研究 (研究の日)	教材研究

【完全下校時間】
5時限授業→14:40 6時限授業→15:30
※委員会活動/いずみ委員会/クラブ活動あり→15:45

校舎平面図

